

I 施設の概要

施設名	南千住区民事務所				
所在地	南千住七丁目1番1号アクレスティ南千住2階				
所管部署	区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築 増改築① 増改築②				
竣工年月日	平成22年2月1日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成22年3月29日		職員数	16	
構造	SRC造		階層	地上28階、地下1階建のうちの2階部分	
面積	敷地面積	アクレスティ南千住敷地内			
	延床面積	182.55㎡			
設置目的・経緯	地域にある身近な行政窓口として住民関係諸証明の受付等を行い、区民の利便性向上を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区庁舎管理規則				
駐車場の状況	無	バリアフリー 対応状況	● エレベーター ○ 点字ブロック	● だれでもトイレ ● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	住民基本台帳事務、印鑑登録事務、戸籍謄抄本等交付事務、税務(収納・証明・仮納付)事務、住居表示諸証明事務、国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険事務、国民年金事務、葬祭費受付事務、乳幼児・子ども医療に関する事務、母子健康手帳交付事務、畜犬登録事務、建物新築・変更届事務、ひろば館・ふれあい館(貸室受付・団体登録)事務、地域団体(町会・青少年育成地区委員会等)補助金交付・連絡事務					
対象者	一般区民					
運営時間等	運営時間	午前8時30分～午後5時15分(水曜日は午後7時まで)				
	休日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始(毎月第2・4日曜日は午前9時～正午まで開所)				
利用者数等		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)
	取扱件数(件)	43,088	42,350	34,214	41,561	40,303
	開所日数(日)	268	268	267	267	268
その他		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)

III 財務諸表

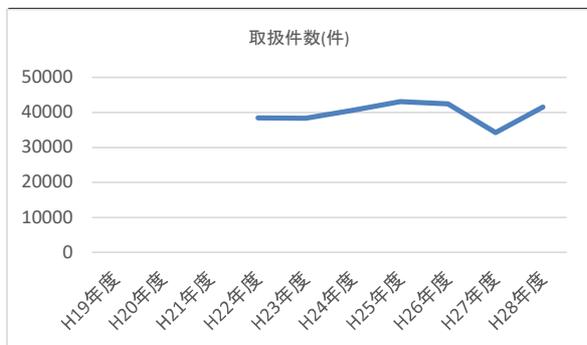
(単位:千円)

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	
		行政コスト計算書	給与関係費	-		91,625	-	地方税等	-
	物件費	-	1,520	-	国庫支出金	-	0	-	
	維持補修費	-	0	-	都支出金	-	0	-	
	扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-	
	補助費等	-	1,895	-	使用料及び手数料	-	11,270	-	
	減価償却費	-	1,875	-	その他	-	0	-	
	不納欠損・貸引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	11,270	-	
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	8,812	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 94,456	-	
	その他行政費用	-	0	-	金融収支差額(d)	-	0	-	
	行政費用合計(b)	-	105,726	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 94,456	-	
	特別費用(g)	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 94,456	-	
貸借対照表	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	
	流動資産	収入未済	-	0	-	流動負債	-	4,152	-
		不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-
		その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	0	-
	有形固定資産	-	56,319	-	賞与引当金	-	4,152	-	
		土地	-	0	-	その他の流動負債	-	0	-
		建物	-	69,444	-	固定負債	-	58,073	-
		建物減価償却累計額	-	▲ 13,125	-	特別区債	-	0	-
		工作物等	-	0	-	退職給与引当金	-	58,073	-
		工作物等減価償却累計額	-	0	-	その他の固定負債	-	0	-
	無形固定資産	-	0	-	負債の部合計	-	62,225	-	
	建設仮勘定	-	0	-	正味財産	-	▲ 5,906	-	
	その他の固定資産	-	0	-	正味財産の部合計	-	▲ 5,906	-	
資産の部合計	-	56,319	-	負債及び正味財産の部合計	-	56,319	-		
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費が大部分を占めている。補助費等には、アクレスティ南千住管理組合への管理費が含まれている。								

指標		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	18.9	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	579,164	-
	人にかかるコストの割合(%)	-	-	-	95.0	-
	取扱1件当たりコスト(円)	-	-	-	2,544	-
	開所1日当たりコスト(円)	-	-	-	395,979	-
	ガス使用量(m³)	-	-	-	0	-
	水道使用量(m³)	-	-	-	84	-
	CO2排出量(t)	-	-	-	6.6	-
	ごみ排出量(kg)※南千住駅前ふれあい館分含む	-	-	-	2,688	-

IV 施設運営の方向性 (所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	取扱件数(件)	実績値 43,088	42,350	34,214	41,561	40,303
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	幅広い行政サービスを提供する地域の身近な行政窓口					
現状・課題	○区民が快適に利用できるように誰もが利用しやすい機能の確保に努める。 ○アクレスティ管理組合と調整を図りながら、管理運営を行っていく必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○今後も、アクレスティ管理組合と調整を図っていく。					
議会、利用者等からの意見						



I 施設の概要

施設名	町屋区民事務所				
所在地	町屋二丁目8番9号				
所管部署	区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
増改築②					
竣工年月日	昭和41年3月23日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和41年4月4日		職員数	12	
構造	RC造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		165.81㎡		
	延床面積		300.25㎡		
設置目的・経緯	地域にある身近な行政窓口として住民関係諸証明の受付等を行い、区民の利便性向上を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区庁舎管理規則				
駐車場の状況	無	バリアフリー 対応状況	○エレベーター	○だれでもトイレ	
駐輪場の状況	10台		○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	住民基本台帳事務、印鑑登録事務、戸籍謄抄本等交付事務、税務(収納・証明・仮納付)事務、住居表示諸証明事務、国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険事務、国民年金事務、葬祭費受付事務、乳幼児・子ども医療に関する事務、母子健康手帳交付事務、畜犬登録事務、建物新築・変更届事務、ひろば館・ふれあい館(貸室受付・団体登録)事務、地域団体(町会・青少年育成地区委員会等)補助金交付・連絡事務					
対象者	一般区民					
運営時間等	運営時間	午前8時30分～午後5時15分				
	休日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始				
利用者数等		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)
	取扱件数(件)	41,167	40,588	41,277	40,434	40,867
	開所日数(日)	244	244	243	243	244
その他		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)

III 財務諸表

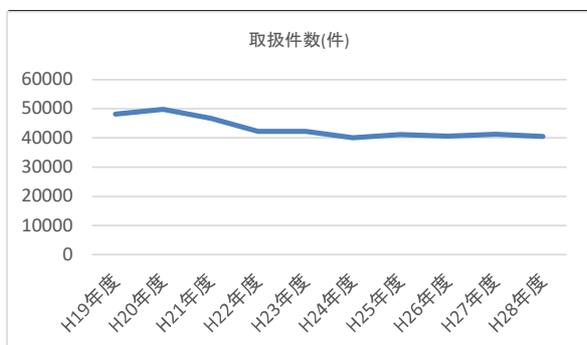
(単位:千円)

	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	行政費用	行政収入	特別費用				行政収入	特別収入				
行政コスト計算書	給与関係費	-	82,779	-	地方税等	-	0	-	-	0	-	
	物件費	-	2,473	-	国庫支出金	-	0	-	-	0	-	
	維持補修費	-	171	-	都支出金	-	0	-	-	0	-	
	扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-	-	0	-	
	補助費等	-	34	-	使用料及び手数料	-	10,006	-	-	10,006	-	
	減価償却費	-	0	-	その他	-	68	-	-	68	-	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	10,074	-	-	10,074	-	
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	7,961	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲83,344	-	-	▲83,344	-	
	その他行政費用	-	0	-	金融収支差額(d)	-	0	-	-	0	-	
	行政費用合計(b)	-	93,418	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲83,344	-	-	▲83,344	-	
特別費用(g)	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-	-	0	-		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲83,344	-	-	▲83,344	-		
貸借対照表	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	流動資産	収入未済	-	0	-	流動負債	-	3,752	-	3,752	-	
		不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-	-	0	
		その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	0	-	-	0	
	有形固定資産		-	6,500	-	賞与引当金	-	3,752	-	-	3,752	
		土地	-	6,500	-	その他の流動負債	-	0	-	-	0	
		建物	-	14,300	-	固定負債	-	52,466	-	-	52,466	
		建物減価償却累計額	-	▲14,300	-	特別区債	-	0	-	-	0	
		工作物等	-	0	-	退職給与引当金	-	52,466	-	-	52,466	
		工作物等減価償却累計額	-	0	-	その他の固定負債	-	0	-	-	0	
	無形固定資産		-	0	-	負債の部合計	-	56,218	-	-	56,218	
		建設仮勘定	-	0	-	正味財産	-	▲49,718	-	-	▲49,718	
	その他の固定資産	-	0	-	正味財産の部合計	-	▲49,718	-	-	▲49,718		
資産の部合計		-	6,500	-	負債及び正味財産の部合計	-	6,500	-	-	6,500		
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費が大部分を占めている。											

指標		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	100.0	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	311,133	-
	人にかかるコストの割合(%)	-	-	-	97.1	-
	取扱1件当たりコスト(円)	-	-	-	2,310	-
	開所1日当たりコスト(円)	-	-	-	384,435	-
	ガス使用量(m³)	-	-	-	65	-
	水道使用量(m³)	-	-	-	84	-
	CO2排出量(t)	-	-	-	12.7	-
	ごみ排出量(ℓ)	-	-	-	1,665	-

IV 施設運営の方向性 (所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	取扱件数(件)	目標値 実績値	— 41,167	— 40,588	— 41,277	— 40,434
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
現状・課題	<p>○漏水等施設の老朽化が進み、全体的に狭く、バリアフリー化が進んでいない。</p> <p>○施設・設備の老朽化により、計画的な修繕を行う必要がある。</p> <p>○区民が快適に利用できるようにバリアフリー化に努め、誰もが利用しやすい機能の確保に努める必要がある。</p>					
課題に対する現時点での考え	○建替えも含め検討していく。					
議会、利用者等からの意見						



I 施設の概要

施設名	尾久区民事務所				
所在地	西尾久三丁目7番15号				
所管部署	区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
増改築②					
竣工年月日	昭和50年12月25日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和51年2月2日		職員数	13	
構造	RC造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		250.63㎡		
	延床面積		444.00㎡		
設置目的・経緯	地域にある身近な行政窓口として住民関係諸証明の受付等を行い、区民の利便性向上を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区庁舎管理規則				
駐車場の状況	無	バリアフリー 対応状況	○エレベーター ○点字ブロック	○だれでもトイレ ●スロープ	
駐輪場の状況	10台				



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	住民基本台帳事務、印鑑登録事務、戸籍謄抄本等交付事務、税務(収納・証明・仮納付)事務、住居表示諸証明事務、国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険事務、国民年金事務、葬祭費受付事務、乳幼児・子ども医療に関する事務、母子健康手帳交付事務、畜犬登録事務、建物新築・変更届事務、ひろば館・ふれあい館(貸室受付・団体登録)事務、地域団体(町会・青少年育成地区委員会等)補助金交付・連絡事務					
対象者	一般区民					
運営時間等	運営時間	午前8時30分～午後5時15分				
	休日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始				
利用者数等		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)
	取扱件数(件)	39,051	35,780	34,249	35,530	36,153
	開所日数(日)	244	244	243	243	244
その他		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)

III 財務諸表

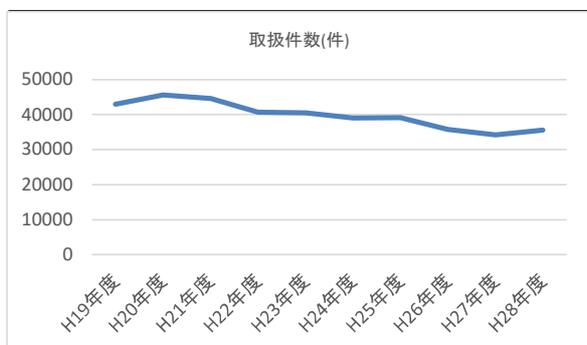
(単位:千円)

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	
		行政コスト計算書	給与関係費	-		81,156	-	地方税等	-
	物件費	-	2,566	-	国庫支出金	-	0	-	
	維持補修費	-	1,582	-	都支出金	-	0	-	
	扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-	
	補助費等	-	6	-	使用料及び手数料	-	8,785	-	
	減価償却費	-	0	-	その他	-	0	-	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	8,785	-	
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	7,805	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 84,330	-	
	その他行政費用	-	0	-	金融収支差額(d)	-	0	-	
	行政費用合計(b)	-	93,115	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 84,330	-	
	特別費用(g)	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 84,330	-	
貸借対照表	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	
	流動資産	収入未済	-	0	-	流動負債	-	3,678	-
		不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-
		その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	0	-
	有形固定資産	-	41,664	-	賞与引当金	-	3,678	-	
		土地	-	41,664	-	その他の流動負債	-	0	-
		建物	-	78,290	-	固定負債	-	51,437	-
		建物減価償却累計額	-	▲ 78,290	-	特別区債	-	0	-
		工作物等	-	1,287	-	退職給与引当金	-	51,437	-
		工作物等減価償却累計額	-	▲ 1,286	-	その他の固定負債	-	0	-
		無形固定資産	-	0	-	負債の部合計	-	55,115	-
		建設仮勘定	-	0	-	正味財産	-	▲ 13,451	-
		その他の固定資産	-	0	-	正味財産の部合計	-	▲ 13,451	-
資産の部合計	-	41,664	-	負債及び正味財産の部合計	-	41,664	-		
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費が大部分を占めている。また、平成28年度は外壁塗装補修等を行ったため、維持保守費が1,582,487円かかっている。								

指標		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	100.0	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	209,717	-
	人にかかるコストの割合(%)	-	-	-	95.5	-
	取扱1件当たりコスト(円)	-	-	-	2,621	-
	開所1日当たりコスト(円)	-	-	-	383,187	-
	ガス使用量(m³)	-	-	-	46	-
	水道使用量(m³)	-	-	-	206	-
	CO2排出量(t)	-	-	-	14.5	-
	ごみ排出量(ℓ)	-	-	-	3,690	-

IV 施設運営の方向性 (所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	取扱件数(件)	目標値 実績値	— 39,051	— 35,780	— 34,249	— 35,530
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
現状・課題	○施設の老朽化が進み、全体的に狭く、駐輪場が不足しており、バリアフリー化が進んでいない。 ○施設・設備の老朽化により、計画的な修繕を行う必要がある。 ○区民が快適に利用できるようにバリアフリー化の推進や駐輪場の確保に努め、誰もが利用しやすい機能の確保に努める必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○建替えも含め検討していく。					
議会、利用者等からの意見						



I 施設の概要

施設名	仮設日暮里区民事務所				
所在地	東日暮里六丁目19番12号				
所管部署	区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築 増改築① 増改築②				
竣工年月日	平成26年3月16日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成26年4月14日		職員数	12	0人
構造	RC造		階層	地上2階	
面積	敷地面積		536.12㎡		
	延床面積		435.12㎡		
設置目的・経緯	地域にある身近な行政窓口として住民関係諸証明の受付等を行い、区民の利便性向上を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区庁舎管理規則				
駐車場の状況	1台	バリアフリー	●エレベーター	●だれでもトイレ	
駐輪場の状況	30台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から	
事業内容	住民基本台帳事務、印鑑登録事務、戸籍謄抄本等交付事務、税務(収納・証明・仮納付)事務、住居表示諸証明事務、国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険事務、国民年金事務、葬祭費受付事務、乳幼児・子ども医療に関する事務、母子健康手帳交付事務、畜犬登録事務、建物新築・変更届事務、ひろば館・ふれあい館(貸室受付・団体登録)事務、地域団体(町会・青少年育成地区委員会等)補助金交付・連絡事務					
対象者	一般区民					
運営時間等	運営時間	午前8時30分～午後5時15分				
	休日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始				
利用者数等		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)
	取扱件数(件)	42,799	39,376	39,131	40,612	40,480
	開所日数(日)	244	244	243	243	244
その他		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)

III 財務諸表

(単位:千円)

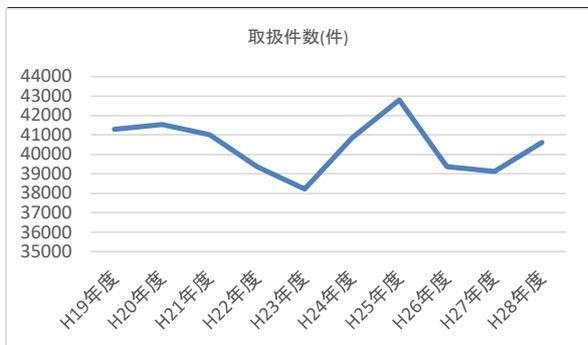
	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額			
	H27年度	H28年度	差額				H27年度	H28年度	差額						
行政コスト計算書	行政費用	給与関係費	-	82,779	-	行政収入	地方税等	-	0	-					
		物件費	-	2,259	-		国庫支出金	-	0	-					
		維持補修費	-	0	-		都支出金	-	0	-					
		扶助費	-	0	-		分担金及び負担金	-	0	-					
		補助費等	-	3	-		使用料及び手数料	-	8,754	-					
		減価償却費	-	2,324	-		その他	-	0	-					
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-		行政収入合計(a)	-	8,754	-					
		賞与・退職給与引当金繰入額	-	7,961	-		行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲86,572	-					
		その他行政費用	-	0	-		金融収支差額(d)	-	0	-					
		行政費用合計(b)	-	95,326	-		通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲86,572	-					
特別費用(g)	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-								
特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲86,572	-								
貸借対照表	固定資産	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額		
		流動資産	-	0				-	流動負債	-				20,839	-
		収入未済	-	0				-	還付未済金	-				0	-
		不納欠損引当金	-	0				-	特別区債	-				0	-
		その他の流動資産	-	0				-	賞与引当金	-				3,752	-
		有形固定資産	-	584,010				-	その他の流動負債	-				17,087	-
		土地	-	584,010				-	固定負債	-				68,171	-
		建物	-	0				-	特別区債	-				0	-
		建物減価償却累計額	-	0				-	退職給与引当金	-				52,466	-
		工作物等	-	2,973				-	その他の固定負債	-				15,705	-
工作物等減価償却累計額	-	▲2,972	-	負債の部合計	-	89,010	-								
無形固定資産	-	0	-	正味財産	-	574,109	-								
建設仮勘定	-	0	-	正味財産の部合計	-	574,109	-								
その他の固定資産	-	79,109	-	負債及び正味財産の部合計	-	663,119	-								
資産の部合計	-	663,119	-												

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費が大部分を占めている。
貸借対照表のその他の流動負債・その他の固定負債については、日暮里区民事務所(建物)の賃借料である。

指標		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	100.0	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	219,079	-
	人にかかるコストの割合(%)	-	-	-	95.2	-
	取扱1件当たりコスト(円)	-	-	-	2,347	-
	開所1日当たりコスト(円)	-	-	-	392,287	-
	ガス使用量(m³)	-	-	-	9	-
	水道使用量(m³)	-	-	-	171	-
	CO2排出量(t)	-	-	-	10.9	-
	ごみ排出量(ℓ)	-	-	-	3,195	-

IV 施設運営の方向性 (所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	取扱件数(件)	実績値 42,799	39,376	39,131	40,612	40,480
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ● 他施設との統合 ○ 廃止 ○ 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
現状・課題	○区民が快適に利用できるように誰もが利用しやすい機能の確保に努める。 ○日暮里活性化施設への移転を見据えながら、区民の利用に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○区民の更なる利便性の向上に資するため、日暮里活性化施設の関連部署で連携し、新しい区民事務所の整備を進めていく。					
議会、利用者等からの意見						



I 施設の概要

施設名	南千住区民事務所西部ひろば館				
所在地	南千住一丁目19番13号				
所管部署	区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築 増改築① 増改築②				
竣工年月日	昭和42年3月24日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和42年4月1日		職員数	0人	0人
構造	RC造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		202.82㎡		
	延床面積		361.64㎡		
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則				
設置条例	荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○だれでもトイレ	
駐輪場の状況	15台	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	—	期間	—	から	
				—	まで	
事業内容	貸室事業					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
利用者数等		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)
	貸室利用者数(人)	-	-	-	-	-
	開館日数(日)	359	359	359	359	359
その他		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	行政費用	行政収入	特別費用				行政収支差額(a)-(b)=(c)	金融収支差額(d)	通常収支差額(c)+(d)=(e)			
行政コスト計算書	給与関係費	-	0	-	地方税等	-	0	-				
	物件費	-	1,798	-	国庫支出金	-	0	-				
	維持補修費	-	432	-	都支出金	-	0	-				
	扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-				
	補助費等	-	0	-	使用料及び手数料	-	188	-				
	減価償却費	-	0	-	その他	-	102	-				
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	290	-				
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲1,940	-				
	その他行政費用	-	0	-	金融収支差額(d)	-	0	-				
	行政費用合計(b)	-	2,230	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲1,940	-				
特別費用(g)	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-					
特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲1,940	-					
貸借対照表	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	流動資産	収入未済	-	0	-	流動負債	-	0	-			
		不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-			
		その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	0	-			
	有形固定資産		-	16,069	-	賞与引当金	-	0	-			
		土地	-	215	-	その他の流動負債	-	0	-			
		建物	-	31,184	-	固定負債	-	0	-			
		建物減価償却累計額	-	▲15,330	-	特別区債	-	0	-			
		工作物等	-	630	-	退職給与引当金	-	0	-			
		工作物等減価償却累計額	-	▲630	-	その他の固定負債	-	0	-			
	無形固定資産		-	0	-	負債の部合計	-	0	-			
		建設仮勘定	-	0	-	正味財産	-	16,069	-			
	その他の固定資産	-	0	-	正味財産の部合計	-	16,069	-				
資産の部合計		-	16,069	-	負債及び正味財産の部合計	-	16,069	-				

備考 行政費用では、無人館のため、給与関係費は0円になっている。物件費の内訳は、光熱水費や委託料(清掃等)である。固定資産の建物の価格が残っているのは、平成28年度に外壁及び屋上防水改修工事を行ったためである。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	50.2	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	6,166	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	-	13.0	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	6,212	-

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	—	目標値	—	—	—	—
		実績値	—	—	—	—
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
現状・課題	○施設・設備の老朽化により、計画的な修繕を行う必要がある。 ○利用者実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。 ○貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。					
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕、利用者へのマナー順守のための注意喚起を行う。					
議会、利用者等からの意見						

I 施設の概要

施設名	町屋区民事務所ひろば館				
所在地	町屋二丁目8番9号				
所管部署	区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築 増改築① 増改築②				
竣工年月日	昭和41年3月23日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和41年4月4日	職員数	0人	0人	
構造	R C造	階層	地上3階建のうち2階部分		
面積	敷地面積		町屋区民事務所敷地内		
	延床面積		48.00㎡(貸室面積)		
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	区民事務所共用	バリアフリー	○エレベーター	○だれでもトイレ	
駐輪場の状況	区民事務所共用	対応状況	○点字ブロック	○スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	貸室事業					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
利用者数等		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)
	貸室利用者数(人)	-	-	-	-	-
	開館日数(日)	359	359	359	359	359
その他		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	行政費用	行政収入	特別費用				行政収支差額(a)-(b)=(c)	金融収支差額(d)	通常収支差額(c)+(d)=(e)			
行政コスト計算書	給与関係費	-	0	-	地方税等	-	0	-				
	物件費	-	203	-	国庫支出金	-	0	-				
	維持補修費	-	25	-	都支出金	-	0	-				
	扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-				
	補助費等	-	0	-	使用料及び手数料	-	186	-				
	減価償却費	-	0	-	その他	-	13	-				
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	199	-				
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲29	-				
	その他行政費用	-	0	-	金融収支差額(d)	-	0	-				
	行政費用合計(b)	-	228	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲29	-				
特別費用(g)	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-					
特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲29	-					
貸借対照表	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	流動資産	収入未済	-	0	-	流動負債	-	0	-			
		不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-			
		その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	0	-			
	有形固定資産	-	0	-	賞与引当金	-	0	-				
		土地	-	0	-	その他の流動負債	-	0	-			
		建物	-	0	-	固定負債	-	0	-			
		建物減価償却累計額	-	0	-	特別区債	-	0	-			
		工作物等	-	0	-	退職給与引当金	-	0	-			
		工作物等減価償却累計額	-	0	-	その他の固定負債	-	0	-			
無形固定資産	-	0	-	負債の部合計	-	0	-					
建設仮勘定	-	0	-	正味財産	-	0	-					
その他の固定資産	-	0	-	正味財産の部合計	-	0	-					
資産の部合計	-	0	-	負債及び正味財産の部合計	-	0	-					

備考 行政費用では、無人館のため、給与関係費は0円になっている。物件費の内訳は、光熱水費や委託料である。貸借対照表の固定資産については、町屋区民事務所に記載している。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	4,750	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	-	87.3	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	635	-

IV 施設運営の方向性 (所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	—	目標値	—	—	—	—
		実績値	—	—	—	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化により、計画的な修繕を行う必要がある。 <input type="radio"/> 利用者実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕、利用者へのマナー順守のための注意喚起を行う。					
議会、利用者等からの意見						

I 施設の概要

施設名	東尾久ひろば館				
所在地	東尾久三丁目5番3号				
所管部署	区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
増改築②					
竣工年月日	昭和46年3月31日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和46年4月26日		職員数	0人	0人
構造	RC造		階層	地上4階	
面積	敷地面積			208.69㎡	
	延床面積			335.35㎡	
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則				
設置条例	荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から	
事業内容	貸室事業			-	まで	
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
利用者数等		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)
	貸室利用者数(人)	-	-	-	-	-
	開館日数(日)	359	359	359	359	359
その他		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	行政費用	行政収入	特別費用				行政収入	特別収入				
行政コスト計算書	給与関係費	-	0	-			地方税等	-	0	-		
	物件費	-	1,564	-			国庫支出金	-	0	-		
	維持補修費	-	338	-			都支出金	-	0	-		
	扶助費	-	0	-			分担金及び負担金	-	0	-		
	補助費等	-	0	-			使用料及び手数料	-	260	-		
	減価償却費	-	0	-			その他	-	0	-		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-			行政収入合計(a)	-	260	-		
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-			行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲1,642	-		
	その他行政費用	-	0	-			金融収支差額(d)	-	0	-		
	行政費用合計(b)	-	1,902	-			通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲1,642	-		
特別費用(g)	-	0	-			特別収入(f)	-	0	-			
特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-			当期収支差額(e)+(h)	-	▲1,642	-			
貸借対照表	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	流動資産	収入未済	-	0	-		流動負債	-	0	-		
		不納欠損引当金	-	0	-		還付未済金	-	0	-		
		その他の流動資産	-	0	-		特別区債	-	0	-		
	有形固定資産		-	69	-		賞与引当金	-	0	-		
		土地	-	69	-		その他の流動負債	-	0	-		
		建物	-	29,281	-		固定負債	-	0	-		
		建物減価償却累計額	-	▲29,281	-		特別区債	-	0	-		
		工作物等	-	0	-		退職給与引当金	-	0	-		
		工作物等減価償却累計額	-	0	-		その他の固定負債	-	0	-		
無形固定資産		-	0	-		負債の部合計	-	0	-			
建設仮勘定		-	0	-		正味財産	-	69	-			
その他の固定資産		-	0	-		正味財産の部合計	-	69	-			
資産の部合計		-	69	-		負債及び正味財産の部合計	-	69	-			
備考	行政費用では、無人館のため、給与関係費は0円になっている。物件費の内訳は、光熱水費や委託料(清掃等)である。											

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	100.0	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	5,672	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	-	13.7	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	5,298	-

IV 施設運営の方向性 (所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)	
	—	目標値	—	—	—	—	
		実績値	—	—	—	—	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ● 廃止 ○ 現状維持 ○ その他()						
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
現状・課題	<p>○施設・設備の老朽化により、計画的な修繕を行う必要がある。</p> <p>○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。</p> <p>○貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。</p>						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕、利用者へのマナー順守のための注意喚起を行う。						
議会、利用者等からの意見							

I 施設の概要

施設名	宮の前ひろば館				
所在地	東尾久五丁目45番11号				
所管部署	区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
増改築②					
竣工年月日	昭和44年3月22日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和44年6月1日	職員数	0人	0人	
構造	RC造	階層	地上4階建のうち1階部分		
面積	敷地面積			308.46㎡	
	延床面積			185.22㎡	
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則				
設置条例	荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から	
事業内容	貸室事業					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
利用者数等		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)
	貸室利用者数(人)	-	-	-	-	-
	開館日数(日)	359	359	359	359	359
その他		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	行政費用	行政収入	特別費用				行政収支差額(a)-(b)=(c)	金融収支差額(d)	通常収支差額(c)+(d)=(e)			
行政コスト計算書	給与関係費	-	0	-	0	-	地方税等	-	0	-	-	
	物件費	-	1,743	-	1,743	-	国庫支出金	-	0	-	-	
	維持補修費	-	2,167	-	2,167	-	都支出金	-	0	-	-	
	扶助費	-	0	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-	-	
	補助費等	-	0	-	0	-	使用料及び手数料	-	206	-	-	
	減価償却費	-	0	-	0	-	その他	-	0	-	-	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	0	-	行政収入合計(a)	-	206	-	-	
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲3,704	-	-	
	その他行政費用	-	0	-	0	-	金融収支差額(d)	-	0	-	-	
	行政費用合計(b)	-	3,910	-	3,910	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲3,704	-	-	
特別費用(g)	-	0	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-	-		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲3,704	-	-		
貸借対照表	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	流動資産	収入未済	-	0	-	0	流動負債	-	0	-	0	
		不納欠損引当金	-	0	-	0	還付未済金	-	0	-	0	
		その他の流動資産	-	0	-	0	特別区債	-	0	-	0	
	有形固定資産	-	41	-	41	-	賞与引当金	-	0	-	0	
		土地	-	41	-	41	その他の流動負債	-	0	-	0	
		建物	-	21,283	-	21,283	固定負債	-	0	-	0	
		建物減価償却累計額	-	▲21,283	-	0	特別区債	-	0	-	0	
		工作物等	-	0	-	0	退職給与引当金	-	0	-	0	
		工作物等減価償却累計額	-	0	-	0	その他の固定負債	-	0	-	0	
無形固定資産	-	0	-	0	-	負債の部合計	-	0	-	0		
建設仮勘定	-	0	-	0	-	正味財産	-	41	-	41		
その他の固定資産	-	0	-	0	-	正味財産の部合計	-	41	-	41		
資産の部合計	-	41	-	41	-	負債及び正味財産の部合計	-	41	-	41		

備考 行政費用では、無人館のため、給与関係費は0円になっている。物件費の内訳は、光熱水費や委託料(清掃等)である。また、平成28年度は電力・ガス管配線切り分け工事等を行ったため、維持保守費が2,167,064円かかっている。

指標		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	100.0	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	21,110	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	-	5.3	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	10,891	-

IV 施設運営の方向性 (所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)	
	—	目標値	—	—	—	—	
		実績値	—	—	—	—	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ● 廃止 ○ 現状維持 ○ その他()						
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
現状・課題	<p>○施設・設備の老朽化により、計画的な修繕を行う必要がある。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。 ○貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。</p>						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕、利用者へのマナー順守のための注意喚起を行う。						
議会、利用者等からの意見							

I 施設の概要

施設名	尾久区民事務所ひろば館				
所在地	西尾久三丁目7番15号				
所管部署	区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築 増改築① 増改築②				
竣工年月日	昭和50年12月25日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和51年2月2日		職員数	0人	0人
構造	RC造		階層	地上3階建のうち2・3階部分	
面積	敷地面積		尾久区民事務所敷地内		
	延床面積		111.51㎡(貸室面積)		
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	区民事務所共用	バリアフリー	○エレベーター	○だれでもトイレ	
駐輪場の状況	区民事務所共用	対応状況	○点字ブロック	○スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	貸室事業					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
利用者数等		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)
	貸室利用者数(人)	-	-	-	-	-
	開館日数(日)	359	359	359	359	359
その他		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	行政費用	行政収入	特別費用				行政収支差額(a)-(b)=(c)	金融収支差額(d)	通常収支差額(c)+(d)=(e)			
行政コスト計算書	給与関係費	-	0	-	地方税等	-	0	-				
	物件費	-	334	-	国庫支出金	-	0	-				
	維持補修費	-	778	-	都支出金	-	0	-				
	扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-				
	補助費等	-	0	-	使用料及び手数料	-	274	-				
	減価償却費	-	0	-	その他	-	0	-				
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	274	-				
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲838	-				
	その他行政費用	-	0	-	金融収支差額(d)	-	0	-				
	行政費用合計(b)	-	1,112	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲838	-				
特別費用(g)	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-					
特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲838	-					
貸借対照表	勘定科目			H27年度	H28年度	差額	勘定科目			H27年度	H28年度	差額
	流動資産	収入未済	-	0	-	流動負債	-	0	-			
		不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-			
		その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	0	-			
	有形固定資産		-	0	-	賞与引当金	-	0	-			
		土地	-	0	-	その他の流動負債	-	0	-			
		建物	-	0	-	固定負債	-	0	-			
		建物減価償却累計額	-	0	-	特別区債	-	0	-			
		工作物等	-	0	-	退職給与引当金	-	0	-			
		工作物等減価償却累計額	-	0	-	その他の固定負債	-	0	-			
	無形固定資産		-	0	-	負債の部合計	-	0	-			
建設仮勘定		-	0	-	正味財産	-	0	-				
その他の固定資産		-	0	-	正味財産の部合計	-	0	-				
資産の部合計		-	0	-	負債及び正味財産の部合計	-	0	-				

備考 行政費用では、無人館のため、給与関係費は0円になっている。物件費の内訳は、光熱水費や委託料である。貸借対照表の固定資産については、尾久区民事務所に記載している。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	9,972	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	-	24.6	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	3,097	-

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
		—	目標値	-	-	-
		実績値	-	-	-	-
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
現状・課題	<p>○施設・設備の老朽化により、計画的な修繕を行う必要がある。</p> <p>○利用者実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。</p> <p>○貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。</p>					
課題に対する現時点での考え	<p>○施設の現状を把握し、適切な修繕、利用者へのマナー順守のための注意喚起を行う。</p>					
議会、利用者等からの意見						